

情報公開文書

研究課題名	裂孔原性網膜剥離における術後体位による復位率の比較検討
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>眼科</u> 氏名 <u>鳥山 佑一</u>
研究期間	(西暦) 研究許可日 ~ 2023年1月31日
研究の概要	<p>(本研究の意義・目的)</p> <p>網膜剥離の手術後は腹臥位安静をとる必要がありますが、網膜の状態によっては側臥位へ変更することもあります。腹臥位の継続は負担が大きいため、術後体位を腹臥位で継続した症例と側臥位へ変更した症例について網膜復位率に差があるかどうかを比較し、体位変更による負担軽減の妥当性について検討します。</p> <p>(研究方法)</p> <p>下記の研究対象者のうち、入院中の術後体位を腹臥位で継続した症例と側臥位へ変更した症例について、網膜復位率に差があるかなど術後成績を比較します。</p>
試料・情報	カルテデータ
研究対象者	<p>2020年4月1日から2022年9月30日の期間に当院に入院し、裂孔原性網膜剥離に対して初回手術を受けた方。</p> <p>※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。</p>
個人情報の保護	<p>収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で使用いたします。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。</p>
お問い合わせ先	<p>〒380-8582 長野県長野市若里五丁目2番1号 長野赤十字病院 所属 <u>眼科</u> 氏名 <u>鳥山 佑一</u> TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439</p>